

西暦 1853 年に記録されたリュズ語の語彙*

池 田 巧

1. は じ め に

19 世紀に西南中國を訪れた西洋人の踏査記録のなかには、チベット＝ビルマ系の少数言語についての情報が含まれているものがある。池田(2000)において筆者は H. R. Davies 著 *YÜN-NAN* 所載の西南中國の民族語彙のなかに Mu-nia の言語として記録された語彙が、實は川西民族走廊諸語のひとつのナムイ〈納木義〉語であったことを、現代語の調査資料との対照により明らかにした。その後、Davies 大佐の調査行に先んじて発表された西南中國の民族語についての報告のなかに、Manyak あるいは Menia の名稱のもとに記録された語彙が、やはり現在のムニャ〈木雅〉語ではない、他の言語であることに気がついた。現代語のデータと照合して確認を行なった結果、記録されていた言語は、川西民族走廊地區に分布する〈羌語支〉に屬するリュズ〈呂蘇〉語であることが判明した。

この事實は中國國內のチベット＝ビルマ諸語の對照語彙集《藏緬語語音和詞彙》(以下 ZMC: *Zang-Mian yu Yuyin he Cihui*) について、Jackson SUN が 1992 年に発表した書評のなかで、すでに指摘していることを後になって知った。SUN は 19 世紀の西洋人の調査記録に見える言語資料が、ZMC のどの言語に相當するかを同定している。ただし當時は利用し得るリュズ語のデータが限られていたため、SUN もまた ZMC の編者である孫宏開の分類に従ってリュズ語をアルス〈爾蘇〉語西部方言として扱い、言語名は比定したものの、語彙データを比較して記録の内容を検討するまでの作業は行っていない¹⁾。

本稿では、B. H. Hodgson が 1853 年に発表した調査記録に見える Manyak という名稱の語彙資料について、現代リュズ語の調査データと比較對照しつつ檢證を行なう。

* 本稿の 1～3 節は、分析する資料ならびに現代リュズ語について解説する必要から、池田(2006)の前半部分を修訂して再編した。

1) ZMC にはアルス〈爾蘇〉語東部方言の語彙データを収録する。データの採集地は涼山彝族自治州の甘洛縣玉田區則洛鄉で、後述するリュズ語とは差異が大きい。現在ではリュズ語は確かにアルス語に近い特徴を有するものの、方言ではなく獨立した言語として扱う考えかたが優勢である。

2. 西洋人によるリュズ語の記録

西洋人による西南中國の民族語についての報告のなかで、リュズ語の記録と見られる資料は2種類ある。本稿で扱う Hodgson (1853). *Sifan and Hórsók Vocabuiaries.* は、やや刊行時期が早く、漢語方言を含む西南中國の7言語の対照リストに186語を収録する。この語彙表に Manyak という名称で記録された言語は、九龍縣城の近くの村で話されていたリュズ語である。Hodgson は、語彙の採集地について次のように述べている。

Manyak : 'He is a native of Rákho, six days south of Tachindo, ...' (下線は引用者)

ここに見える地名の Tachindo は、チベット語で *Dar rtse mdo* (チベット文字は Wylie 式のローマ字轉寫により斜體で示す。以下同)、現在の Kangding (康定) である。漢語では舊稱を〈打箭爐〉と言った。そこから南へ6日間の距離にある Rákho とは、チベット語で *ri khug*、漢語では現在〈熱枯〉と表記する村のことであろう。《九龍縣地名録》(22頁)には、次のような記載がある²⁾。

ri khug (熱枯) 該村系藏名, 其意是“溝裡面的鋪子”。有耕地 315 畝。27 戶, 173 人, 其中藏族 160 人, 漢族 8 人, 羌族 5 人。

いまひとつの資料は Baber (1882). *Travels and Researches in Western China.* 所收の單語リストである。Baber の見聞記は、彝(ロロ)文字をヨーロッパに紹介した最も早期の報告書としてよく知られている。また Baber の記録した“Menia”の言語は、のちに西夏の研究者の注目を集め、王靜如(1933)では、西夏語と木雅語の比較研究にも利用された。ところが Baber が記録したのは、西夏の民族名 *Minyag* と族稱の一致する *Mu-nya* (木雅) 語ではなく、リュズ語であった。この報告書には西番語とロロ語の2言語を対照した250語の語彙表があり、採集地については以下のような記載がある。

Sifan (properly Menia) of Tzū-ta-ti : 'A parallel column gives a corresponding vocabulary of the language spoken by the Sifans of Tsu-ta-ti.' (下線は引用者)

ここに見える地名の *Tsu-ta-ti* は、漢字で表記するなら〈紫打地〉、中華民國時代の地圖を参照すると現在の Hanyuan (漢源) のあたりである。しかし〈漢源〉近邊では、今日ではもはやリュズ語は話されていない。

2) ただし《九龍縣地名録》の説明する地名の意味についての考證は、残念ながら信頼性が低い。チベット語の *ri khug* は「山の角」という意味で、“溝裡面的鋪子”「谷中のお店」とは結びつきそうにない。人口は《地名録》の編纂された1983年當時のデータである。

3. 現代リュズ語の調査資料

現代リュズ語の調査資料は数が少なく、公刊された語彙資料は《藏緬語族語言詞匯》(以下 TBL: *A Tibeto-Burman Lexicon*.) に収録されたものが唯一である。同書は中國國內で話されている 50 種類のチベット=ビルマ諸語(含方言)について、基本語 1822 語の音聲表記を対照した語彙集で、〈18 呂蘇〉が現代リュズ語のデータである。また簡略なものであるが、黄&仁増(1991)〈呂蘇語〉には、文法の概要が記述されている。TBL の収録する現代リュズ語については、647 頁に次のような紹介がある。

呂蘇語是自稱爲 lu⁵³zu⁵³(意爲“白人”)的居民所說的一種語言。分布於四川省甘孜藏族自治州九龍縣和涼山彝族自治州的冕寧、普雄、越西、甘洛、木里等縣。過去當地稱之爲“小西番”或“西教”，近幾年陸續改族稱爲藏族。呂蘇語與其他語言的關係及其支屬問題尙待進一步比較研究。

さらに詳細については、上掲の黄 & 仁増(1991)を参照されたい。TBL のリュズ語は涼山彝族自治州の木里縣の二區卡拉郷に話される方言で、リュズ語の分布域の最も西南に位置している³⁾。本稿の筆者は、2005 年および 2006 年夏に四川省甘孜州康定縣にて九龍縣の乃渠⁴⁾出身のリュズ語の話者にインタビューを行い、基礎語彙數百語を収集することができた。乃渠は Hodgson の語彙の採集地にきわめて近い。現地調査には Hodgson と Baber の語彙表および関連資料を持参して可能な限りの確認作業を行なった⁵⁾。筆者の調査データには Nq (Naiqu 乃渠) の略號を付して引用する。なお Baber の語彙表を Hodgson (1853) と比べてみると、方言差かと思われる違いがあり、記録の精度によると考えられる表記のゆれも見られるため、本稿では必要に応じて参照するに止め、稿を改めて検証する機会を俟ちたい。

3) 近年何人かの研究者がようやくリュズ語に注目し、記述調査に基づく研究報告もいくつか現れてきているが、まとまった調査データが公表されるには到っていない。Chirkova (2008) および Yu (2009) は、いずれも木里縣のリュズ語の調査に基づく論考である。

4) 《九龍縣地名錄》(24 頁)では、乃渠郷について次のように紹介する：乃渠郷位於九龍縣東南約 35 公里處，東鄰踏卡郷，南與烏拉溪郷毗鄰，西與三岩龍郷分界，北與呷爾郷接壤，海拔 2320 米，面積 396 平方公里，轄 3 個村民委員會，13 個村民小組，16 個自然村，1983 年有 330 戶，2042 人(非農業人口 7 戶，50 人)，其中藏族 493 人，漢族 1147 人，彝族 401 人，回族 1 人。また《地名錄》には地名の由來についての説明もあるが、民間語源説に類するものであろう：該郷從前因缺水，後來被人們喻爲吃水猶如吃奶，故名“奶缺”，爾後諧音爲“乃渠”。

5) この現地調査は科學研究費補助金基盤研究(S)「チベット文化圏における言語基層の解明」(課題番號：16102001, 代表：長野泰彦, 2004~2008)の研究の一環として行なったものである。

4. 現代リュズ語の音韻體系

現代リュズ語の音韻體系の概略を以下に示す。TBL (646-647 頁) 所掲の木里方言の音韻體系をもとに、筆者が観察した乃渠方言の特徴を参照して若干の修訂を加えた。

4.1 子音

| | | | | | | |
|----|-----|----|---|---|---|---|
| p | ph | b | f | v | m | w |
| ts | tsh | dz | s | z | | |
| t | th | d | ɬ | l | n | |
| tʂ | tʂh | dʒ | ʂ | ʒ | | |
| tɕ | tɕh | dʒ | ɕ | ʒ | ɲ | j |
| k | kh | g | x | ɣ | ŋ | |
| | | | h | ɦ | | |

4.2 複子音

| | | | | | |
|------|-----|----------|--------------|-----|----|
| nph | nb | | | | |
| ntsh | ndz | | ptsh | | |
| nth | nd | | (nphtʂ)~nphʒ | nbʒ | |
| ntʂh | ndʒ | | phʒ | | |
| * | ndz | (ptɕ)~pz | phz | bz | |
| nkh | ng | | nphz | | |
| | | | | | sk |

[子音解説]

- * 筆者の調査した乃渠方言では、右側の点線で囲んだ複子音はいずれも存在しない。
- * 鼻冠子音が後続するとき、前が開母音韻母の場合には母音は鼻音化する。
- * 複音節語の最初の音節もしくは単音節語においては、鼻冠音が消失する場合がある。
- * TBL の解説によれば、複子音中の摩擦音は同じ発音部位の破擦音と交代する。
- * TBL の解説によれば、聲母 sk は skɲ 〈七〉 にのみ現れる。この語では [ɲ] が韻母となっていることも特徴的である。乃渠方言では、〈七〉は [ki⁵³] という発音であった。

4. 3 単母音

| | | | | | | |
|---|-----|-----|---|----------------|-------------------|------------------|
| i | [y] | [ɨ] | u | u | ĩ | ũ |
| e | | [ə] | ~ | u | (ē) | ũ |
| | [æ] | | | o | | õ |
| a | | ɐ | | | ẽ | |
| | | | | | | |
| | | | | | [ə ^I] | ~ u ^I |
| | | | | | [æ ^I] | o ^I |
| | | | | a ^I | ɐ ^I | |

[単母音解説]

* TBL の /æ/: /a/ の対立は、乃渠方言では、/a/: /ɐ/ で現れる。

* /u/ は環境により [ɨ]~[u]~[v] の異音が現れる。/u/ にも [ə]~[w] の異音がある。

* [ə^I] は [ɤə] と交替する。TBL は [ə^{I35}]~[ɤə³⁵] 〈笑〉の例を挙げる。この現象は乃渠方言においてもしばしば観察された。

4. 4 複母音

| | | | | | |
|------|----|------|----|----|---------|
| | | (iu) | iũ | | |
| (ie) | | (əu) | | | |
| iæ | iǣ | | | uæ | uo |
| | | (au) | | | ua (uā) |

[複母音解説]

* () 内の母音は、漢語もしくはチベット語からの借用語にのみ現れる。このほか借用語には [-ei/-uei] [-uŋ/-oŋ/-aŋ/-uaŋ] といった韻母が現れることもある。

* TBL によれば、[o] は両唇音の後にのみ現れ、[uo] と対立する。[mo³⁵] 〈墳〉: [muo³⁵] 〈天〉という対立語例が挙げられている。

* TBL によれば、[iu] は聲母 [l] の後にのみ現れ、[i] と自由変異をなす。[ku³³liu⁵³]~[ku³³li⁵³] 〈驢子〉という語例が挙げられている。

5. Hodgson の記録したリュズ語語彙

Hodgson が *Manyak* (=Mu-nia; *Minyag*) 語として記録した語彙をリストから抽出し、現代リュズ語の調査記録との照合を行なった。原著の収録語数は 186 項目、配列は英語のアルファベット順による。本稿も配列は原著を踏襲したが、対照と説明の便宜のため、各語に通し番號を付しておいた。なお原著では各語のイニシャルが大文字になっているが、すべて小文字に統一するとともに、本表では太字にして現代語のデータと區別しやすくした。

Hodgson は語形を表記するローマ字の表す音と英語の綴りとの違いについて説明を加えている。そのうち本稿に直接関係するのは次の 2 点。まず *j* と *ú* について、Hodgson はいう：I have represented the former sound by *zy* and the latter by *eu*. Both sounds are found in the French word *jeu*. また母音に付された記號は、英語の *cat* や *yet* のような短母音ではなく、はっきりした長母音であることを示しており、アクセントの表示ではない：The continental (European) and eastern system of the vowels is that pursued, and the long sound of each is noted by accent superscribed.

このほか Hodgson の表記では、アクセントがある音節を、特にイタリックの *h* で表示している場合がある：The system of tones or accents, so important for discriminating the many otherwise-identical roots in these tongues, there is no practicable method of doing justice to. But I have marked the chief one, or abrupt final, by an under-scored *h*, thus *h*.

ところが原著の表記を仔細に観察すると、音節末にはイタリックの *h* とノーマルの *h* の 2 種類が見られる。ノーマルの *h* は何らかの音（氣音あるいは喉音？）を表示している可能性も否定できないので、本表では原著の書體をそのまま踏襲して掲載した。

対照の結果、Hodgson が記録した語彙は、現代リュズ語の調査報告とかなりよく一致した。對應状況をわかりやすく提示するために、4 段階のレベルに分け、それぞれ次のような記號を用いて、通し番號の横にマークを付しておいた。

- ◎：Hodgson の記録と乃渠方言の語形がほぼ一致するもの。
- ：Hodgson の記録した語形が TBL のデータに一致するもの。または Hodgson の記録した語形と現代語のデータに共通の語構成成分が含まれ、語形の對應に説明がつくもの。
- △：Hodgson の記録した語形と現代語の記述データとの間で對應する部分を含むが、單語としては完全な一致を見ず、説明に一部困難を伴うもの。
- ？：Hodgson が全く異なる語形を記録しているもの、および現代語のデータがないもの。

| English | *Manyak | Naiqu Dialect | TBL (No.) |
|---|-------------------------------------|---|---|
| ◎ 001 Air cf. 'breath' cf. 'wind' | mérda<i>h</i> | sə ³⁵ mu ³³ de ⁵⁵ | se ³⁵ (#0020) |
| ◎ 002 Ant | ba-ra<i>h</i> | bu ³³ re ⁵⁵ | bu ³³ əI ⁵³ (#0365) |
| ◎ 003 Arrow | má (rili, bow) | meI ³³ s ⁵³ meI ⁵⁵ | maI ³³ ji ⁵³ (#0637: arrow) maI ³⁵ (#0636: bow) |
| ◎ 004 Bird | há | xɔ ⁵³ | bze ³³ xua ⁵³ (#0326) |
| ● 005 Blood | sháh | xu ⁵³ | su ³⁵ (#0129) |
| ○ 006 Boat | gú | *** | gu ³⁵ (#0602) |
| ◎ 007 Bone | rúkhú | əI ³³ khu ⁵³ | əI ³³ khuo ⁵³ (#0133) |
| ? 008 Buffaloe | dingmi | dzu ³³ ŋu ⁵³ | dzu ³³ ŋu ⁵³ (#0256) |
| ◎ 009 Cat | macheu | mu ³³ tshu ⁵³ | mu ³³ tsi ⁵³ (#0291) |
| ● 010 Cow cf. 'female yak' cf. 'cattle' (male) cf. 'cattle' (female) | womi (gnázi, bull) | | *** (#0261: cow) *** (#0260: bull) o ³³ me ⁵³ ŋu ³³ zu ⁵³ (#0255: 黄牛) ŋu ³³ mæ ⁵³ (#0255: 黄牛) |
| ◎ 011 Crow | kali | ke ³³ li ⁵³ | kua ³³ li ⁵³ (#0339) |
| △ 012 Day | nashchá<i>h</i> | nəI ³³ | (te ⁵³)ny ⁵³ (#0910) |
| ? 013 Dog | ksha<i>h</i> | tchi ⁵³ | tchu ⁵³ (#0289) |
| ○ 014 Ear | nápi | na ³³ pu ⁵⁵ | na ⁵³ pi ⁵³ (#0081) |
| ? 015 Earth | mali, mli | sa ³³ tcha ⁵³ | sæ ⁵³ (#0022) |
| ◎ 016 Egg | rácha | re ³³ tcu ⁵³ | yua ³³ tcu ⁵³ (#0450) |
| ? 017 Elephant | " | *** | *** |
| ? 018 Eye | mni | do ³³ su ⁵⁵ | nduo ³³ se ⁵³ (#0079) |
| ◎ 019 Father | apá (address) (reference) | a ³³ wo ⁵³ /a ³³ pa ⁵³ a ³³ phe ⁵³ | æ ⁵³ bæ ⁵³ (#0218) æ ³³ phæ ⁵³ (#0218) |
| ◎ 020 Fire | sa-me<i>h</i> | †sa ³³ mə ⁵³ †[sa ³³] means 'brushwood'. | me ³⁵ (#0018) |
| ◎ 021 Fish | yú | ju ³⁵ | næ ³⁵ (#0351) |
| ◎ 022 Flower | ménto | me ³³ to ⁵³ | mi ³³ tcu ⁵³ / mi ³³ tuo ⁵³ (#0377) |
| △ 023 Foot | liphéhé<i>h</i> | li ³³ phu ⁵³ | li ³³ phiæ ⁵³ (#0103) |
| ◎ 024 Goat | tsáh | tshə ⁵³ | tshə ³⁵ (#0276) |
| ◎ 025 Hair | múi (tsi of head) | tsi ⁵³ 'hair' mu ⁵³ 'down' | tce ³¹ (#0075: hair) dzu ³⁵ (#0266: down, hair) |

| | | | |
|------------------------------|------------------------|--|---|
| △ 026 Hand | lap-chéh | le ⁵³ 'hand' le ³³ phu ⁵³ 'arm' | le ³³ pi ⁵³ (#0107) |
| ◎ 027 Head | wúlli | wu ³³ li ⁵³ | wu ³³ li ⁵³ (#0074) |
| ● 028 Hog | wáh | mu ³³ we ⁵⁵ | mu ³³ wæ ⁵³ (#0319: 刺猬) |
| ◎ 029 Horn | rú-bu | əI ³³ bu ⁵³ | əI ³³ bu ⁵³ (#0263) |
| ○ 030 Horse | bó-roh, bróh | mbe ³³ qhΛ ⁵⁵ | nboI ³⁵ (#0268) |
| ◎ 031 House | nyéh | ni ³³ tshu ⁵³ 'house' nie ³⁵ 'home' | ni ³⁵ (#0494) |
| ◎ 032 Iron | shi | ʃu ⁵³ | ʃu ⁵³ (#0054) |
| ? 033 Leaf | nipchéh | sæ ³³ tche ⁵³ | se ³³ phzæ ⁵³ (#0376) |
| ? 034 Light | wúh | ŋge ³⁵ | me ³³ tshæ (#0003) |
| ◎ 035 Man cf. human being | chho | tsho ⁵⁵ | ji ³³ zæ ³¹ (#0173) tshuo ⁵³ (#0167) |
| ● 036 Monkey | miyaháh | mi ³³ ja ⁵³ | mi ³⁵ (#0308) |
| ◎ 037 Moon | lheh | ɬe ⁵⁵ | ɬæ ³³ phe ⁵³ (#0004) |
| ○ 038 Mother | amá | (address) a ³³ ba ⁵⁵ (reference) a ³³ mi ⁵³ | ma ⁵³ (#0219) a ³³ ma ⁵³ (#0219) |
| ◎ 039 Mountain | †m bi | mbe ⁵³ | nbi ³⁵ (#0023) |
| | | †原著では m と b の間にスペースがあるが, ミスプリントであろう。 | |
| ? 040 Mouth | yebá | ku ³³ pe ⁵⁵ | ku ³³ pe ⁵³ (#0084) |
| ? 041 Moschito cf. bee | bimo | *** | ʃua ³³ nphzi ⁵³ (#0360) bi ³⁵ (#0367) |
| ◎ 042 Name | ming | mi ³⁵ | mi ³⁵ (#0687) |
| ● 043 Night cf. midnight | kwakah | khwe ⁵⁵ | nkhu ³⁵ (#0752) nkhu ⁵³ ku ⁵³ (#0754) |
| ○ 044 Oil | i'chirá, i'tira | mā ⁵³ 'lard' | ji ³³ tʃa ⁵³ (vegetable) (#0446) |
| ? 045 Plantain | " | | |
| ● 046 River | dyáh | dzu ³³ khu ⁵³ | dzu ³⁵ /dzu ³³ mæ ⁵³ (#0030) |
| ◎ 047 Road | ráh | ru ³⁵ | ʒi ³⁵ /ʒi ³³ phæ ⁵³ (#0038) |
| ◎ 048 Salt | cheh | tshɿ ⁵³ | tshɿ ⁵³ (#0061) |
| ○ 049 Skin | grah | ngaI ³³ pi ⁵³ | ngaI ³³ pi ⁵³ (#0120) |
| ◎ 050 Sky | mah | mu ⁵⁵ / na ³³ nkha ⁵³ mu ³³ | muo ³⁵ / na ³³ nkha ⁵³ mu ³⁵ (#0001) |
| ◎ 051 Snake | brú | bu ³³ rə ⁵³ | bu ³³ yui ³⁵ (#0347) |
| ◎ 052 Star | krah | kəI ⁵⁵ | kəI ³⁵ (#0005) |

| | | | |
|----------------------|--|--|---|
| ? 053 Stone | wobi | lo ³³ pu ⁵³ | luo ³³ bo ⁵³ / luo ³³ mæ ⁵³ (#0043) |
| ◎ 054 Sun | nyi-ma | ni ³³ ma ⁵⁵ | ni ³³ mi ⁵³ / ni ³³ me ⁵³ (#0002) |
| ◎ 055 Tiger | léphé | le ³³ phɛ ⁵³ | læ ³³ phæ ⁵³ (#0304) |
| ? 056 Tooth | phwih | xu ⁵³ | fu ³⁵ (#0137) |
| ◎ 057 Tree | sápo<i>h</i> | sə ³³ pu ⁵³ | se ³³ pu ⁵³ (#0372) |
| ○ 058 Village | hú | xu ³³ tʃe ⁵³ | fu ³⁵ (#0066) |
| ● 059 Water | dyáh | dʒɿ ⁵⁵ | (n)dzu ³⁵ (#0047) |
| ? 060 Yam | zgwáh | ni ³³ mbi ⁵³ 'potato' | jæ ³³ ju ⁵⁵ (#0426 : potato) |
| ◎ 061 I | á | æ ³⁵ | æ ⁵³ /a ³³ duo ⁵³ (#0928) |
| ◎ 062 Thou | nó | noŋ ³⁵ | ne ⁵³ (#0931) |
| ◎ 063 He, She, It | thi | thə ⁵⁵ | the ³⁵ (#0934) |
| ◎ 064 We | ádúr (Plural), ajú (Dual) | ɐ ³³ doɪ ³⁵ ɐ ³³ zo ⁵³ (dual) | a ³³ doɪ ³⁵ (#0930) a ³³ dza ⁵³ (inclusive) (#0938 : dual) a ³³ dza ⁵³ ne ³³ jæ ³¹ (#0929 : dual) |
| ◎ 065 Ye | nóndúr | noŋ ³³ doɪ ⁵³ | nuo ³³ doɪ ³⁵ /næɪ ⁵³ (#0933 : plural) |
| ◎ 066 They | thídúr | thəɪ ⁵³ | the ³³ doɪ ³⁵ / the ³⁵ fɪwɪ ³⁵ (#0936) |
| ◎ 067 Mine | aĩ | æ ³³ ji ⁵³ | |
| ◎ 068 Thine | nóë | noŋ ³³ ji ⁵³ | |
| ◎ 069 His, Hers, Its | thié | thə ³³ ji ⁵³ | |
| ◎ 070 Our's | ádurí | ɐ ³³ doɪ ⁵⁵ ji ³³ | |
| ◎ 071 Your's | nóndurí | noŋ ³³ doɪ ⁵⁵ ji ³³ | |
| ◎ 072 Theirs | thidúri | thə ³³ doɪ ⁵⁵ ji ³³ | |
| ● 073 One | tábí | tə ⁵³ | te ³¹ (#0797) |
| ● 074 Two | nábi | nə ⁵³ | ne ³⁵ (#0798) |
| ● 075 Three | síbi | si ⁵³ | ci ⁵³ (#0799) |
| ● 076 Four | rébi | tʃɿ ⁵³ | zu ³⁵ (#0800) |
| ● 077 Five | gnábi | ɐ ⁵³ | ŋa ⁵³ (#0801) |
| ● 078 Six | trúbí | tʃʃu ⁵³ | tʃʃu ⁵³ (#0802) |
| ● 079 Seven | skwibi | ki ⁵³ | skɪŋ ⁵³ (#0803) |
| ● 080 Eight | zibi | zi ⁵³ | dzi ³⁵ (#0804) |

| | | | |
|------------------------------------|--------------------------------|---|--|
| ● 081 Nine | gúbi | ŋgu ⁵³ | ngu ³⁵ (#0805) |
| ● 082 Ten | chéchibi | tche ³³ tchi ⁵³ | tche ⁵³ tche ⁵³ (#0806) |
| ● 083 Twenty | náchábi | nə ³³ tshɿ ⁵³ | ne ³³ tshɿ ⁵³ (#0816) |
| ● 084 Thirty | sá chá bi | sə ³³ tshɿ ⁵³ | sa ³³ tshɿ ⁵³ (#0817) |
| ● 085 Forty | zyizabi | zu ³³ zɿ ⁵³ | zu ³³ zɿ ⁵³ (#0818) |
| ● 086 Fifty | gná zabi | a ³³ zɿ ⁵³ | ŋa ³³ zɿ ⁵³ (#0819) |
| ○ 087 Hundred | téjé | e ³³ zɛ ⁵³ | (te ³³)zæ ⁵³ (#0824) |
| ○ 088 Of | í | | ji ⁵³ (TB 15 p. 148) |
| ○ 089 To | wé | | wæ ⁵³ (TB 15 p. 149) |
| ? 090 From | tha, ni | | le ⁵³ (TB 15 p. 149) |
| ○ 091 By, instru, | lé | | le ⁵³ (TB 15 p. 149) |
| ? 092 With, cum | pháě | | |
| ? 093 Without, sine | májú | | |
| ◎ 094 In, on | khú, cho/h | khu ⁵³ 'in' tchu ⁵³ 'on' | |
| △ 095 Now | milé | mi ³⁵ | æ ⁵³ mi ⁵³ (#0785) |
| ? 096 Then | thilé | | |
| ◎ 097 When? | ninkhé | ni ³³ khe ⁵³ | ni ⁵³ khæ ⁵³ (#0956) |
| ◎ 098 To- day | tanyúr | te ³³ ni ⁵³ ~te ³³ nu ⁵³ | tæ ³³ nu ⁵³ (#0738) |
| ◎ 099 To-morrow | sóru/h | so ³³ ru ⁵³ | suo ⁵³ nu ⁵³ (#0742) |
| ● 100 Yesterday | yáhá | je ³³ nu ⁵³ | jæ ⁵³ nu ⁵³ (#0739) |
| ● 101 Here cf. this side/here | khopú, dait | e ³³ kha ⁵³ | the ³³ ku ⁵³ (#0944) ku ³³ phu ⁵³ (#0945) |
| ? 102 There cf. that side/there | thúngá pu, kwa-nait | ni ³³ khe ⁵³ | fa ³³ ku ⁵³ (#0950) wæ ³³ phu ⁵³ (#0951) |
| △ 103 Where? | khadé | xa ³³ de ⁵³ | khæ ⁵³ wu ⁵³ (#0955) |
| ● 104 Above | chú | gu ³³ ne ⁵³ 'above' tchu ⁵³ 'on' | de ³³ le ⁵⁵ ɣwɿ ³³ tci ³¹ (#0731) |
| ○ 105 Below | zyé | khu ³³ dze ⁵³ | ne ³³ le ⁵³ ɣwɿ ³³ tci ³¹ (#0732) |
| ● 106 Between | onglhé | õ ³³ xe ⁵³ | guo ³³ ɬa ⁵³ (#0708) |
| ◎ 107 Without, outside | nwá | nuɛ ⁵³ | næ ³³ phu ⁵³ (#0714) |
| ◎ 108 Within, inside | khú | khu ³³ | khu ³³ phu ⁵³ (#0715) |
| ● 109 Far | rassá | sɛ ³³ sɛ ⁵³ †[əɿ ³³] means 'road'. | †əɿ ³³ sa ³⁵ (#0974) |

| | | | |
|-------------------|-------------------------------------|---|---|
| ● 110 Near | rini | me ³³ se ⁵³ | ə ³³ ni ⁵³ (#0975) |
| ? 111 Little | tameh | ni ³³ ni ⁵³ 'little' jo ³³ jo ⁵³ 'small' | nu ⁵³ ni ⁵³ (#0988) |
| ◎ 112 Much | tabrá | te ³³ pa ⁵³ | miæ ⁵³ miæ ⁵³ (#0987) |
| ◎ 113 How much? | trimni | tshu ³³ mi ⁵⁵ (bo ³³) {how much (have)} | tshu ⁵³ miæ ⁵³ (#0958) |
| ? 114 As, rel. | mi | | |
| ? 115 So, correl. | thúzyó | | |
| ○ 116 Thus, pos. | thúsú, thúsú, mo^h | *** | the ³³ su ⁵³ (#0946) |
| ○ 117 How? | hanus mo^h | *** | hæ ³³ ne ³³ su ³³ mu ³¹ (#0957) |
| ? 118 Why? | hámilé | e ³³ nu ⁵⁵ mu ³³ se ³³ | |
| ◎ 119 Yes | zyi | li ³⁵ /zi ³⁵ | |
| ◎ 120 No | má zyi | me ³³ li ⁵⁵ /me ³³ zi ⁵⁵ | |
| ? 121 (Do) not | thá | Initial and medial | |
| ? 122 And, also | " | | |
| ? 123 Or | lé | | |
| ● 124 This | thú | e ³³ thə ⁵³ | the ³³ (#0942) |
| ? 125 That | quathú | ni ³³ ke ⁵³ | fa ³³ (#0947) |
| ? 126 Which, who | " | | |
| ? 127 Which, who | " | | |
| ◎ 128 Which, who | sú | su ⁵³ | se ⁵³ (#0953) |
| ◎ 129 What? | háno | ha ³³ nu ⁵³ | hæ ³³ ne ⁵³ (#0954) |
| ? 130 Anything | táká | | |
| ◎ 131 Any body | súyé | su ⁵⁵ ze ³³ /su ⁵⁵ je ³³ (='who') | |
| ? 132 Good | deunda^h | li ³⁵ | li ³³ li ⁵³ (#1052) |
| ? 133 Bad | mánda | me ³³ li ⁵³ | mæ ³³ li ⁵³ (#1053) |
| ● 134 Cold | phemphé | de ³³ phi ⁵⁵ | de ³³ nphi ⁵³ (#1063) |
| ● 135 Hot | chéché | (de ³³) tshə ⁵³ | tshæ ⁵³ tshæ ⁵³ (#1062) |
| ◎ 136 Ripe | demi | de ³³ hi ⁵⁵ / de ³³ mi ⁵⁵ ~de ³³ mphi ⁵⁵ | de ³³ hi ⁵³ (#1683) |
| ◎ 137 Raw | demámi | me ³³ se ⁵⁵ / de ⁵³ me ³³ mi ⁵⁵ | dze ³³ dze ⁵³ (#1049) |
| ◎ 138 Sweet | debi | de ³³ bi ⁵³ | de ³³ tshu ⁵³ (#1073) |

| | | | |
|-----------------|-----------------------------|--|---|
| ● 139 †Soar | da-chú | dɛ ³³ tɕu ⁵⁵ | dɛ ³³ tɕu ⁵³ (#1072) |
| | †英語の項目は 'sour' のミスプリントであろう。 | | |
| ◎ 140 Bitter | dá-khá | dɛ ³³ kha ⁵⁵ | dɛ ³³ kha ⁵³ (#1074) |
| ○ 141 Handsome | phyún phú | tchũ ³³ ntchu ⁵³ | phiu ⁵³ nphiu ⁵³ (#1093) |
| ○ 142 Ugly | mám phyu | mɛ ³³ ntchu ⁵³ | mæ ³³ nphiu ⁵³ (#1061) |
| ◎ 143 Straight | chú chú | tɕy ³³ tɕy ⁵⁵ | tɕy ³³ tɕy ⁵⁵ (#1003) |
| ◎ 144 Crooked | kho kho | kho ³³ kho ⁵⁵ | khuo ⁵³ khuo ⁵³ (#1004) |
| ◎ 145 Black | dáná | dɛ ³³ nɛ ⁵³ | dɛ ³³ nua ⁵³ (#1005) |
| ◎ 146 White | dallú | dɛ ³³ lu ⁵³ | dɛ ³³ lu ⁵³ (#1006) |
| ○ 147 Red | dani | ni ³³ tɕu ⁵⁵ tɕu ³³ | dɛ ³³ ni ⁵³ (#1007) |
| ? 148 Green | chúgindo | nɛ ³³ tɕɿ ⁵⁵ tɕɿ ³³ | ni ³³ saŋ ⁵⁵ saŋ ³¹ (#1009) |
| ◎ 149 Long | sháshá | sa ³³ sa ⁵³ | sa ⁵³ sa ⁵³ (#0972) |
| ● 150 Short | dridra | dʒɿ ³³ dʒɿ ⁵⁵ | ni ⁵³ ni ⁵³ (#0969) |
| ● 151 Tall | hrá hra | mbro ³³ mbro ⁵⁵ | bo ⁵³ nbo ⁵³ (#0968) |
| ● 152 Short | dridrá | dʒɿ ³³ dʒɿ ⁵⁵ | ni ⁵³ ni ⁵³ (#0969) |
| ◎ 153 Small | yí | je ³³ je ⁵⁵ | ji ³³ ji ⁵³ (#0965) |
| ◎ 154 Great | kah kah | ku ³³ kũ ⁵⁵ 'big' | |
| ◎ 155 Round | wáh wáh | wa ³³ wa ⁵³ | yua ³³ yua ⁵³ (#0990: planar) khe ³³ ɐ ^{ɿ35} wa ³¹ (#0719) |
| | cf. surroundings | | |
| ? 156 Square | drazo | zu ³³ tshu ⁵³ | zu ⁵³ du ⁵³ (#0989) |
| ● 157 Fat | dachúh | tshu ⁵³ | dɛ ³³ tshu ⁵³ (#1024, 1025) |
| ? 158 Thin | kárí | mbi ³⁵ | nɛ ³³ kua ⁵³ (#1026) |
| ● 159 Weariness | ná brída | nɛ ³³ nge ⁵⁵ (dɛ ³³) | nɛ ³³ bwɿ ⁵³ (#1495) |
| | cf. tired/fatigued | | |
| ? 160 Thirst | depsyá | dɛ ³³ tshu ⁵³ | dɛ ³³ ɕu ⁵³ (#1478) |
| ● 161 Hunger | vitengné | ji ³³ dɛ ³⁵ ni ⁵³ | ji ³³ dɛ ⁵³ ŋæ ⁵³ (#1298) |
| △ 162 Eat | gnajeu | dʒɿ ⁵³ | dʒɿ ⁵³ (#1198) |
| △ 163 Drink | gnachhóh | tchu ⁵³ | tchi ⁵³ (#1370) |
| ◎ 164 Sleep | khaiyah | khũ ³³ ju ⁵⁵ | khe ³³ ju ⁵³ (#1646) |
| ? 165 Wake | dougwáh | dɛ ³³ tɕw ⁵⁵ | dɛ ³³ tɕæ ⁵³ (#1739) |
| △ 166 Laugh | narir | ɐ ^{ɿ35} | ɐ ^{ɿ35} (#1735) |
| △ 167 Weep | dangwá | | |
| | cf. cry | | |
| | | ŋua ³⁵ | ŋu ³⁵ (#1485) |

| | | | |
|---|-----------------------|--|--|
| ● 168 Be silent | thathadyu | the ³³ the ⁵⁵ dy ³³ 'Don't speak.' me ³³ me ⁵⁵ mu ³³ 'Be silent.' | |
| ◎ 169 Speak | thadyu | the ³³ dy ⁵⁵ | dzi ³⁵ (#1649) |
| △ 170 Come | lemo | a ³³ lu ⁵³ | læ ³¹ (future)/ læ ³⁵ (past) (#1491) |
| ◎ 171 Go, depart | yú | ju ⁵³ | ji ³⁵ (future)/ dua ³⁵ (past) (#1579) |
| ◎ 172 Stand up | khanjéh | khe ³³ ndzu ⁵⁵ | khe ³³ ndzæ ⁵³ (#1784) |
| ● 173 Sit down | naijeu | ne ³³ ndzu ⁵⁵ | ne ³³ zi ⁵³ (#1819) |
| ● 174 Move. Walk cf. go cf. walk | yú | cu ³³ ce ⁵³ ju ⁵³ | cu ³³ cu ⁵³ (#1285) fu ³³ fu ⁵³ (#1815) |
| △ 175 Run | tachimoyú | tci ⁵⁵ | pze ³⁵ (#1544) |
| △ 176 Give | wa-khi. ta-khi | khe ⁵⁵ | khe ³⁵ (#1345) |
| ● 177 Take cf. pick up | dangó | de ³³ tsho ⁵⁵ de ³³ ŋgo ⁵⁵ | de ³³ te ⁵³ (#1528) |
| ? 178 Strike cf. knock/strike cf. hit (a person) | dan-thá | | tshu ³³ tshu ⁵³ (#1571) kæ ⁵³ (#1228) |
| ● 179 Kill cf. kill (a person) cf. slaughter (an animal) | na-sya | ne ³³ su ⁵³ | nga ¹⁵³ (#1602) ntshɿ ⁵³ (#1602) |
| ? 180 Bring cf. move (a stool) cf. taken hold of, have/gotten | trúlhé | e ³³ ŋgu ⁵⁵ | ŋe ³³ ntsha ⁵³ (#1139) yæ ¹³⁵ (#1529) |
| △ 181 Take away | túyú | e ³³ tshu ⁵⁵ ju ³⁵ | |
| ◎ 182 Lift up | da-chi | de ³³ tshɿ ⁵⁵ | de ³³ ntchu ⁵³ (#1659) |
| ? 183 Put down cf. put sth. somewhere | wúchi | dze ³³ le ⁵⁵ | dzua ³³ le ³³ (#1314) |
| ● 184 Hear cf. 'Listen carefully.' cf. listen cf. hear | khabé ní | be ³³ ni ⁵⁵ kha ³³ be ⁵⁵ ni ⁵⁵ | bæ ³³ ni ⁵³ (#1681) the ³³ dʒɿ ⁵³ (#1682) |
| ● 185 Understand cf. 'think about' | najinjé | ne ³³ ndzi ⁵⁵ dze ³³ | hú ³³ si ⁵³ (#1282; 1524) |
| ◎ 186 Tell, relate cf. 'Don't speak!' | thai-dyú | the ³³ dy ⁵⁵ ~thə ³³ dy ⁵⁵ tha ³³ dy ⁵⁵ | dzi ³⁵ (#1337) |

現代語との対応から、Hodgson の表記の特徴がわかるところがある。gn- という綴りは [ŋ-] (010, 077, 086) を表記していることが判明した。しかし口蓋音と反り舌音、有気音と無気音は、特に破擦音においてかなりの混乱が見られ、精確に書き分けられてはいない。

6. 現代リュズ語との對應

表中で◎あるいは●の印をつけた項目は、それぞれ◎あるいは○であろうと判断されるが、意味内容や語形にズレがあり、調査時に誤解、誤認、誤記があったと考えられるもので、若干の説明を要する。また語音の對應に問題のある例についても指摘しておきたい。

- ◎ 001 Air **mérda^h**
mérda^h には air 「空氣」ではなく、乃渠方言の wind 「風」 $mur^{33}de^{55}$ が對應する。
- ◎ 031 House **nyéh**
home 「家：家庭」 nie^{35} が對應する。乃渠方言では house 「家の建物」は $ni^{33}tshu^{53}$ 。
- ◎ 036 Monkey **miyaháh** $mi^{33}jə^{53}$ mi^{35} (#0308)
Hodgson の記録する語形は乃渠方言に對應するが、末尾の **-háh** は不明。
- ◎ 042 Name **ming** mi^{35} mi^{35} (#0687)
Hodgson は音節末鼻音を記録している。この語形はチベット語 *ming* に近い。
- ◎ 051 Snake **brú** $bu^{33}rə^{53}$ $bu^{33}yur^{35}$ (#0347)
Hodgson は二重子音の 1 音節語に記録している。
- ◎ 059 Water **dyáh** $dʒ^{55}$ $(n)dʒu^{35}$ (#0047)
Hodgson は音節初頭子音を口蓋音 **dy** に、また低廣母音 **á** に記録するが、現代リュズ語では、反り舌子音と高舌母音となっており、音形にズレがある。手書きのローマ字の判讀ミスの可能性も否定できない。
- ◎ 073 One~ 086 Fifty ? **-bi**
Hodgson は數詞に **-bi** のついた語形を記録する。この **-bi** は量詞であろう。現代リュズ語で人やものを數える汎用の量詞 pu^{33} に對應する語かと考えられるが、母音が一致しない。
- ◎ 100 Yesterday **yáhá** $je^{33}nu^{53}$ $jæ^{53}nə^{53}$ (#0739)
Hodgson の記録した語形の第 2 音節の初頭子音 **h** は **n** のミスプリであろう。
- ◎ 104 Above **chú**
Hodgson の記録した語形は、乃渠方言の on 「上に」 $tchu^{53}$ に對應する。
- ◎ 106 Between **onglhé** $õ^{33}xe^{53}$ $guo^{33}ʔa^{53}$ (#0708)
現代乃渠方言では $õ^{33}xe^{53}$ であるが、Hodgson の記録した語形と TBL のデータから、乃渠方言の第 2 音節も *l^he に由来する變化形だと推定できる。
- ◎ 112 Much **tabrá** $tɛ^{33}pa^{53}$ $miæ^{53}miæ^{53}$ (#0987)

Hodgson は、第 2 音節の初頭子音を有聲の反り舌音に記録している。

- 113 How much? **trimni** tʃhu³³mi⁵⁵(bo³³) tʃhu⁵³miæ⁵³ (#0958)
 乃渠方言では tʃhu³³mi⁵⁵ (bo³³)? ‘How much [do you] (have)?’ 「どれくらい (お持ち) ですか?」というフレーズで用い、値段を訊ねる用法はない。
- 150 Short **dridra** dʒl³³dʒl⁵⁵ ni⁵³ni⁵³ (#0969)
 語彙リストでは 149 Long に對する 150 Short ; 151 Tall に對する 152 Short の 2 項目を立てるがリュズ語には區別がない。Hodgson の記録する語形は乃渠方言と母音が異なる。
- 151 Tall **hrá hra** mbro³³mbro⁵⁵ bo⁵³nbo⁵³ (#0968)
 現代方言との對應から見ると、Hodgson の初頭子音 **h** は **b** のミスプリントであろう。
- 161 Hunger **vitengné** ji³³dɛ³⁵ni⁵³ ji³³dɛ⁵³ŋæ⁵³ (#1298)
 現代方言との對應から見ると、Hodgson の初頭子音 **v** は **y** のミスプリントであろう。
- 168 Be silent **thathadyu**
 乃渠方言では ‘Be silent.’ 「静かに」は me³³me⁵⁵mu³³. と言い、the³³the⁵⁵dy³³ は ‘Don’t speak.’ 「しゃべるな」に相當する表現である。
- 174 Move. Walk **yú** ɕu³³ɕɛ⁵³ ɕu³³ɕu⁵³ (#1285)
 Move. Walk : 中國語の ‘走’ に相當する乃渠方言は ɕu³³ɕɛ⁵³ で、Hodgson の記録する語形 **yú** に合わない。對應する語は ‘go’ 「行く」ju⁵³ である。
- 177 Take **dangó** dɛ³³tʃho⁵⁵ dɛ³³tɛ⁵³ (#1528)
 ‘Take’ 「取る」に相當する乃渠方言は dɛ³³tʃho⁵⁵ で、Hodgson の記録する語形 **dangó** に合わない。對應する語は ‘pick up’ 「手に取る」dɛ³³ŋgo⁵⁵ である。
- 179 Kill **na-sya** ne³³su⁵³
 Hodgson の記録する語形では音節初頭子音が口蓋化しており、低母音となっている。TBL の収録する語形は異なる。
- 184 Hear **khabé ní** be³³ni⁵⁵
 乃渠方言では ‘hear’ 「聞く」は be³³ni⁵⁵ である。TBL では listen 〈聽〉 bæ³³ni⁵³ (#1681) と hear 〈聽見〉 the³³dʒl⁵³ (#1682) を區別する。Hodgson の記録する語形 **khabé ní** には、乃渠方言の ‘Listen carefully.’ 「よく聞きなさい」kha³³ be⁵⁵ni⁵⁵ が相當する。
- 185 Understand **najinjé**
 乃渠方言では understand 「理解する」ではなく、think about 「考慮する」ne³³ndʒi⁵⁵ dze³³ が對應する。
- 005 Blood **sháh** xu⁵³ su³⁵ (#0129)
 TBL の語形が對應するが、母音が一致しない。
- 010 Cow **womi** (gnázi, bull)

Hodgson の記録では牛の種類に混乱が見られる。Hodgson の記録する語形の **gnázi** には TBL の ‘cattle’ (male) 「オスのあめ牛」 $\eta u^{33} z u^{53}$ が対応するが、「メスのあめ牛」は $\eta u^{33} m \ae^{53}$ で **womi** には対応しない。こちらは乃渠方言の ‘female yak’ 「ゾ」(ヤクがオスでゾがメス) $o^{33} m e^{53}$ が相当する。

- 028 Hog **wáh** $mu^{55} we^{55}$ $mu^{33} w \ae^{53}$ (#0319: 刺猬)

Hodgson の記録する語形は乃渠方言と TBL の第 2 音節に対応する。

- 043 Night **kwakah** $khwe^{55}$ $nkhu^{35}$ (#0752)

乃渠方言の語形は、Hodgson の記録する語形の第 1 音節に対応する。TBL には ‘midnight’ 〈半夜〉に $nkhu^{53} ku^{53}$ とある。この語形に近い。

- 046 River **dyáh** $dzu^{33} khu^{53}$ $dzu^{35} / dzu^{33} m \ae^{53}$

Hodgson の記録する語形は乃渠方言と TBL の第 1 音節に対応すると考えられる。Hodgson は音節初頭子音を口蓋音 **dy** に、また低廣母音 **á** に記録するが、現代リュズ語では、反り舌子音と高舌母音となっており、音形にズレがある。この状況は● 059 Water に同じ。おそらくリュズ語はチベット語と同様に「水」と「川」に同じ語を使うのであろう。

- 076 Four **rébi** $tʂ^{53}$ zu^{35} (#0800)

Hodgson の記録する語形は TBL の収録する語に対応する。

- 077 Five **gnábi** e^{53} ηa^{53} (#0801)

Hodgson の記録する語形は TBL の収録する語に対応する。乃渠方言では音節頭子音の [ŋ-] が失われている。

- 079 Seven **skwibi** ki^{53} $skɿ^{53}$ (#0803)

Hodgson の記録する語形は TBL の収録する語に対応する。乃渠方言では音節頭子音の [s-] が失われている。

- 101 Here **khopú, dait** $e^{33} kha^{53}$ $the^{33} ku^{53}$ (#0944: 這裡)

Hodgson の記録する語形の **khopú** は TBL の this side/here 〈這邊〉「こちら (側)」 $ku^{33} phu^{53}$ (#0945) が対応する。**dait** は不明。

- 109 Far **rassá** $ʂe^{33} ʂe^{55}$ $\ominus^{33} ʂa^{35}$ (#0974)

Hodgson の記録する語形 **rassá** は TBL の $\ominus^{33} ʂa^{35}$ に対応する。第 1 音節の \ominus^{33} は「道」の意。cf. 047 Road **ráh**; ru^{35} (Nq); $zɿ^{35}$ (TBL)。**rassá** は ***rashá** の誤記か。

- 110 Near **rini** $me^{33} ʂe^{53}$ $\ominus^{33} ni^{53}$ (#0975)

Hodgson の記録する語形 **rini** は TBL の $\ominus^{33} ni^{53}$ に対応する。第 1 音節の **ri**: \ominus^{33} はやはり「道」の意であろう。乃渠方言は not far 〈不遠〉 $me^{33} ʂe^{53}$ という別の表現を使う。

- 124 This **thú** $e^{33} tho^{53}$ the^{33} (#0942)

Hodgson の記録する語形は TBL に対応するが、母音が異なる。

- 134 Cold **phemphé** de³³phi⁵⁵ de³³nphi⁵³ (#1063)

リュズ語の形容詞には、語幹の重複形と接頭辭を伴う形のものがある。その交替と分布はまだ明らかではないが、Hodgson の記録は重複型の語形を記録したものであろう。

- 135 Hot **chéché** (de³³) tshe⁵³ tshæ⁵³tshæ⁵³ (#1062)

- 157 Fat **dachúh** tshu⁵³ de³³tshu⁵³ (#1024, 1025)

この 2 例の形容詞は、Hodgson の記録からすると語幹は口蓋音（あるいは反り舌音）のようであるが、現代方言ではいずれも破擦音が對應する。

- 159 Weariness **ná brída** ne³³nge⁵⁵ (de³³) ηe³³bu^{I53} (#1495 : 彙)

Hodgson の記録する語形は、前接辭 **ná-** と述詞 **da** が乃渠方言の ne³³⁻ と (de³³) にそれぞれ對應するが、語幹は異なる。語幹 **brí** は TBL の ‘tired / fatigued’ 〈彙〉 ηe³³bu^{I53} の語幹 bu^{I53} に相當する。乃渠方言の述詞 de³³ は、不自主動詞が発生したことを示す文末詞。

- 173 Sit down **naijeu** ne³³ndzu⁵⁵ ne³³zi⁵³ (#1819)

Hodgson の記録する語形は、前接辭を **nai** と二重母音に記録するけれども、他に類例がなく體系から判断するとミスタイプの可能性が高い。現代方言では語幹の二重子音（鼻冠音）のもとで破擦音と摩擦音が交替する現象：[ndz] ~ [nz] が見られる。

- △ 012 Day **nashcháh** nə^{I33} (te⁵³) ny⁵³ (#0910)

乃渠方言が對應すると仮定すると、Hodgson は [nə^{I33}] のような音を **nash** と聞いて表記した可能性が高いが、2 音節目の **cháh** が不明。

- △ 023 Foot **lipehhéh** li³³phu⁵³ li³³phiæ⁵³ (#0103)

乃渠方言、TBL とともに Hodgson の記録する語形の第 2 音節までに對應するが、第 3 音節の **héh** が不明。

- △ 026 Hand **lap-chéh** le⁵³ ‘hand’ le³³pi⁵³ (#0107)

Hodgson の記録する語形の第 1 音節 **lap** は、乃渠方言の ‘arm」[腕] le³³phu⁵³ に對應すると思われるが、2 音節目の **cháh** が不明。

- △ 095 Now **milé** mi³⁵ æ⁵³mi⁵³ (#0785)

Hodgson の記録する語形の第 1 音節 **mi** は乃渠方言および TBL に對應するが、2 音節目の **lé** が不明。

- △ 103 Where? **khadé** xa³³de⁵³ khæ⁵³wu⁵³ (#0955)

Hodgson の記録する語形は、乃渠方言に對應するようだが、第 1 音節は TBL の語形に近い。

- △ 162 Eat **gnajeu** dzi⁵³ dzi⁵³ (#1198)

乃渠方言、TBL とともに語幹だけを記録する。乃渠方言では語幹のみで使われるが、黄 &

仁増 (1991) 〈呂蘇語〉 (146 頁) には、方向接辭 ηe^{33} - [話し手から離れて外へ向かう方向] を伴う $\eta e^{33}dzi^{53}$ という語形が例文中に見える。Hodgson の記録した語形は、方向接辭のついた形であろう。

△ 163 Drink **gnachhóh** $tchu^{53}$ $tchi^{53}$ (#1370)

Hodgson の記録した語形の語幹 **chhóh** は乃渠方言に對應する。**gna** は 162 Eat の場合と同様に話し手から離れて外へ向かう方向を示す方向接辭であろう。

△ 166 Laugh **narir** ηr^{35} ηr^{35} (#1735)

Hodgson の記録した語形の語幹 **rir** は、乃渠方言および TBL に對應する。**na** は方向接辭であろう。乃渠方言では、方向接辭 ne^{33} - がつくると動作が下方へ向かうことを示す。

△ 167 Weep **dangwá** ηua^{35} 〈哭〉‘cry’ ηu^{35} (#1485: 哭 ‘cry’)

Hodgson の記録した語形は、乃渠方言との對應から語幹 **ngwá** に方向接辭 **da** がついた形だと判断できる。乃渠方言では方向接辭 de^{33} - は動作が上方へ向かうことを示す。

△ 170 Come **lemo** $a^{33}lu^{53}$ $læ^{31}$ (future)/ $læ^{35}$ (past) (#1491)

Hodgson の記録する語形の第 1 音節 **le** は、乃渠方言の語幹 lu^{53} および TBL の $læ^{31/35}$ に對應すると考えられるが、2 音節目の **mo** が不明。

△ 175 Run **tachimoyú** tci^{55} pze^{35} (#1544)

Hodgson の記録する語形の第 2 音節 **chi** は、乃渠方言の tci^{55} に對應すると考えられる。前接する第 1 音節の **ta** は、おそらく方向接辭であり、第 4 音節は 171 Go, depart の **yú** (乃渠方言 ju^{53}) であろうから、全體で「走って行く」に相當するフレーズかと分析されるものの、3 音節目の **mo** が不明。乃渠方言の發話協力者は、相當する表現は思いつかないという。

△ 176 Give **wa-khi.ta-khi** khe^{55} khe^{35} (#1345)

Hodgson の記録した語形の語幹 **khi** は、乃渠方言および TBL に對應する。方向接辭で受け渡しの方向が示されており、**ta-khi** には、乃渠方言の the^{33} - khe^{55} が對應する。方向接辭 the^{33} - は、相手へ向かう方向を示す。とすれば、**wa-khi** は逆に自分に向かう方向の動作かと想像されるが、乃渠方言には **wa-** に對應する音形の方向接辭はなく、不明。あるいは ***na-** のミスプリントであろうか。

△ 181 Take away **túyú** $e^{33}tshu^{55}ju^{35}$

Hodgson の記録する語形は、乃渠方言に直接對應しない。最後の音節はやはり 171 Go, depart の **yú** (乃渠方言 ju^{53}) であろうが、Hodgson の **tú** と乃渠方言の $e^{33}tshu^{55}$ の関係は解釋できない。

7. お わ り に

以上をまとめると、全 186 項目の語彙データのなかで、現代乃渠方言との対応が確實と判断される◎が 67 例（加えて◎に準ずる●が 31 例）で計 53%，TBL に対応する語形がある○が 17 例（加えて○に準ずる●が 18 例）で 19%，Hodgson の記録した語形には問題があるものの、現代語に対応する語形が見出せる△が 13 例で 7%，現代語との対応が不明な？が 40 例で 21% である。本稿の検証により Hodgson (1853) が Manyak の言語として記録した語彙は、リュズ語の乃渠方言にきわめて近い特徴を有する方言であることが明らかとなった。Hodgson のデータは、四川省の九龍一帯に話されていたリュズ語方言の貴重な歴史的記録として再評価できるだろう。この記録に見える語形には、近隣の現代乃渠方言ではすでに失われた特徴が、当時の *Rikhug* 〈熱枯〉方言ではまだ保たれていたことを示している例 [079 Seven **skwibi**; ki⁵³ (Nq); skiŋ⁵³ (TBL#0803)] や、僅かながらも方言差を示すと考えられる語形 [134 Cold **phemphé**; de³³phi⁵⁵ (Nq); de³³nphi⁵³ (TBL#1063)] も見られる。また現代乃渠方言ではすでに使われておらず、一致する語が見当たらないが、TBL を参照すると、対応する語形が遠く離れた木里方言に保たれている場合 [141 Handsome **phyún phú**; tchū³³ntchu⁵³ (Nq); phiu⁵³nphiu⁵³ (TBL#1093)] もあって興味深い。？を付した不明な語についても、他の方言に対応する語形が存在する可能性があるため、今後リュズ語方言の調査データが充実していけば、明らかになる部分も出て来るに違いない。Hodgson が記録した *Rikhug* 〈熱枯〉村近邊の出身者の話す現代方言データを記述して、さらに精密な再検証が行なわれることにも期待したいと思う。

参 考 文 献

- Baber, E. Colborne. 1882. *Travels and Researches in Western China*. Royal Geographical Society Supplementary Papers. Vol. I Part 1. London.
- Chirkova, Katia. 2008. Essential characteristics of Lizu, a Qiangic language of Western Sichuan. Paper presented at the Workshop on Tibeto-Burman Languages of Sichuan, November 21–24, 2008. Institute of Linguistics, Academia Sinica.
- Yu, Dominic. 2009. Lizu and Proto-Tibeto-Burman. (MS)
- Hodgson, B. H. 1853. Sifan and Hórsók Vocabularies. *Journal of the Asiatic Society*. 1853. No. II. pp. 121–151.
- 黄 布凡, 仁增旺姆. 1991. 〈呂蘇語〉《藏緬語十五種》北京：北京燕山出版社。
- 池田 巧. 2000. 「西暦 1900 年に記録されたナムイ語の語彙 —— H. R. Davies 著 YÜN-NAN 所載の西南中國の民族語彙研究 1 ——」『東方學報』京都第 72 冊. 770–755 頁。
- Ikeda, Takumi. 2006. Some Historical Records on the Lyuzu Language in Southwest China. (呂蘇語：其歴史記録三種) Paper presented at 39 th International Conference on Sino-Tibet-

- an Languages and Linguistics held at University of Washington, Seattle, U. S. A. September 15-17, 2006.
- 池田 巧. 2007. 「《西番譯語》に記録されたリュズ語」福盛貴弘・遠藤光曉編『華夷譯語論文集』語學教育フォーラム 13, 大東文化大學, 2007 年. 95-106 頁. 音
- 九龍縣地名領導小組編印. 1987. 《九龍縣地名錄》
- 康定民族師專編寫組. 1994. 《甘孜藏族自治州民族志》北京：當代中國出版社.
- 西田 龍雄, 孫 宏開. 1990. 『白馬譯語の研究』京都：松香堂.
- 孫 宏開. 1983. 〈六江流域的民族語言及其系屬分類—兼述嘉陵江上游、雅魯藏布江流域的民族語言.〉《民族學報》1983. 3. 雲南民族出版社. pp. 99-273.
- Sun, Jackson T. -S. 1992. Review of Zangmianyu Yuyin He Cihui "Tibeto-Burman Phonology and Lexicon" *Linguistics of the Tibeto-Burman Area* Vol. 15.2 /Fall 1992. pp. 73-87.
- 王 靜如. 1933. 〈論四川羌語及弭藥語與西夏語.〉《西夏研究》第二輯. 北平：中央研究院歷史語言研究所. 275-288 頁.
- TBL**: 黃布凡編. 1992. 《藏緬語族語言詞彙》[*A Tibeto-Burman Lexicon*.] 中央民族學院出版社.
- ZMC**: 編寫組編. 1991. 《藏緬語語音和詞彙》*Zang-Mian yu Yuyin he Cihui*. 中國社會科學出版社.